指定管理者の管理運営に対する評価シート(年度評価)

所管部課	市民経済部 農業政策課
評価対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

Ⅰ 指定管理の概要

	名 称	龍ケ崎市農業	美公園豊作村(湯	易ったり館、運動	加広場)				
	所在地	龍ケ崎市板棉	喬町 440 番地						
施設概要	関係条例等		龍ケ崎市農業公園豊作村の設置及び管理に関する条例 龍ケ崎市農業公園豊作村の設置及び管理に関する条例施行規則						
	設置目的	農業への理角	農業への理解を深め、都市と農村の交流を図ることを目的とする。						
利用米	利用料金制		用料金制 ・ -	一部利用料金制	· 完全利用料	斗金制			
	名 称	公益財団法人	(龍ケ崎市まちつ	ぶくり・文化財団]				
	所在地	茨城県龍ケ崎	茨城県龍ケ崎市板橋町 440 番地						
指定管理者	事業内容	誰もが活力を が活りを がある。 「大崎等を終の合し では、「大会」では では、「大会」では では、「大会」では では、「大会」では では、「大会」では できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	_						
指定管理業務の内容 指 定 期 間		(2)施設等の (3)施設の (4)地域間の	使用許可・取消し)維持管理に関す リ用料金の徴収に)交流、活性化に ~ 令和5年度	でること。 に関すること。 に関すること。					
14 定	州 旧				\	A4-5-4-			
総合評価((年度評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
		В	В	С	В				

【龍ケ崎市指定管理者選定委員会からの前年度指摘等事項への対応】

アンケート調査結果の有効活用に向けた調査手法の見直しとして、指摘事項でもあったアンケート回収枚数が少ないことを改善するため、アンケート協力者を対象に抽選で入浴優待券を進呈する取組を実施し、アンケート回収数は増加し、より多くの利用者ニーズ等の把握に繋がった。アンケート調査により把握した利用者の意見・要望に対しては、職員で情報共有して速やかに対応するとともに、施設内掲示板への掲示により対応内容等を回答するなどしている。

利用者数の減少や運営費収支状況の悪化を受けて、市農業政策課において、利用者数や事業費収支の推移と現状の整理、類似施設の状況等の整理、課題の抽出や改善策の検討など、施設の今後の在り方について検討を進めている。なお、施設運営は継続中であり、今後に向けた検討と並行して、利用者の拡大・確保のために、新たに「いいふろの日」入館料割引き、サイクリストの利用促進に向けたサイクリングコースの設定に取り組むなど、引き続き利用者数の拡大に向けて努めている。また、令和3年度からの新規事業であったが感染症の影響を受け利用者数が少なかった「こもれび森のイバライドと連携した宿泊パック」の利用促進に努めた。

2 評価結果

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
l 【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組み など	50		30
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み			
① 事業計画書等で示す各種事業やイベントは適切に行われたか。また、 当該年度の管理運営目標を達成できたか。			
② 施設の利用者数の増加や利便性を高めるための取組みがなされたか。	30	В	18
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られたか。		(R3:B)	(R3:18)
④ 施設及び備品は適切に維持管理がなされたか。			
⑤ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動がなされたか。			

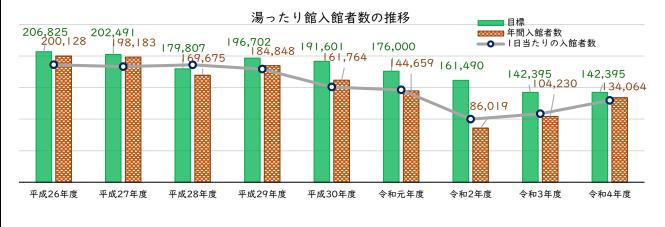
【評価の理由、要因・原因分析】

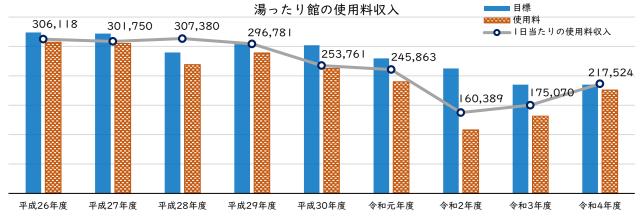
① 感染症対策により前年度まで一部自粛していた体験教室について、令和4年度は募集定員を半分とし、 参加者間の距離の確保、換気を徹底するといった感染症対策を施したうえで、当初の計画どおり寄せ植え 教室(4回)、押し花教室(2回)、折り紙教室(3回)、囲碁・将棋教室(23回)を開催した。

また、湯ったり館CUP少年少女サッカー大会は、5月に低学年の部・高学年の部の2日間開催、囲碁大会は3月に開催した。「湯ったり館へ行こう!!」はコロナの感染拡大状況を見ながら計 19回開催した。

令和4年度の湯ったり館の年間入館者数は感染症発生前の実績と比較すると減少している状況だが、入館者数 | 34,064 人(前年度比 | 28.6%)、使用料収入は70,260,382円(同 | 33.8%)、| 日当たりの入館者数は415人(同 | 19.6%)、| 日当たりの使用料収入は217,524円(同 | 24.2%)といずれも回復基調であった。

※感染症発生前である令和元年度比では、入館者数 92.7%、使用料収入 92.5%、I 日当たりの入館者数 88.7%、I 日当たりの使用料収入 88.5%であった。





② 感染拡大の中では大規模な集客イベントの実施は困難であったが、利用者の確保を図るため、下記イベント等を実施した。また、自主事業収入の増加と利用者の利便性向上を目的に入浴具販売品の充実、ゲーム機の増設、食事処で若者向けメニューの開発販売を行った。

新たな情報発信の取組としては、SNS を利用した施設周辺の自然・四季情報など田舎の魅力の発信、施設の館内の様子、催しなど、30 件を投稿し PR を行った。また、新たに「いいふろの日」を設けて入館料260 円、薬湯風呂にて果実を浮かべたリンゴ湯を開催した。

周辺環境を活用したサイクリングコース案の設定、スポーツバイク専用の駐車スタンドの設置など、近 年流行しているサイクリストを入浴利用に繋げられないか模索した。

前年度から引続き、こもれび森のイバライドと連携した宿泊パックの販売、II 月からは全国旅行支援「いば旅あんしん割」に参画し、落ち込んでいる宿泊利用者数の回復に努めた。

【新規の取組】

- ・4月29日 開業記念スタンプ3倍デー実施、「海鮮丼」を特別価格で販売
- ・11月16日 臨時休館明けリニューアルオープン日に来館者全員にオリジナルタオルプレゼント
- ・11月26日 「いいふろの日」と題し入館料260円で営業、「海鮮丼」を特別価格で販売、薬湯風呂でりんごの果実を浮かべた「リンゴ湯」を開催
- ・11月~ 全国旅行支援「いば旅あんしん割」へ参加

【継続の取組】

- ・イバライド特別宿泊パックの販売
- ・イバライド入館券等を持参された方にフェイスタオル無料貸出
- ・豊作村レンタルファーム及び龍ケ岡市民農園利用者に対する湯ったり館入館料の減免措置
- ・湯ったり館スタンプカードを貯めるモチベーションアップを図るため、スタンプ 10 個達成、20 個達成 時にアメニティグッズを進呈
- ・休館日以外の水曜日はスタンプ2倍デーを実施
- ・夏季限定でクールシャンプー・ボディソープを設置
- ・7月2日~7日 ロビーに七夕飾り設置(利用者に短冊に願い事を記入してもらい笹に吊るす)
- ・7月 10日~31日 特別優待券付きの「夏の回数券ボーナスキャンペーン」を実施
- ・ | 月 | 日~3日 正月三が日限定で「バラちらし」を特別価格で販売
- ・| 月 | 0 日~3 | 日 特別優待券付きの「新春回数券お年玉キャンペーン」を実施
- ・1月12日~16日 玄関に「ならせ餅」設置(ならせ餅の配布はコロナ禍のため見送り)
- ・クリスマスツリー、正月飾り、雛飾りなど館内装飾を実施
- ・毎月イベント風呂(薬湯風呂にて、入浴剤使用)を開催(延べ65日)
- ・筑波銀行ハッピーエールパスポート提示によりフェイスタオル無料貸出
- ・イオンカード提示によりフェイスタオル無料貸出
- ・JAF会員証提示によりフェイスタオル無料貸出
- ・流通経済大学学生証提示によりフェイスタオル無料貸出
- ・宿泊者に物産品(コーヒー)無料提供
- ・ボディケア部門のスタンプカードをスマホアプリに変更
- ・障がい者の方を対象とした入館カード(障害者手帳の提示が毎回必要であるので、手帳の紛失を防止する ため専用のカードを導入)の発行
- ・宿泊または宴会を利用する団体を対象に無料で送迎バスを運行
- ・「湯ったり館へ行こう!!」は定員を通常の半分、コロナが比較的収束している時期のみ実施、最小運行 人員に未達でも実施
- ③ まちづくり・文化財団が指定管理者となっている公共施設(文化会館、豊作村)等においてイベント関係チラシ・ポスターを掲載するとともに、施設間相互の連携やイベント時の人的支援、物的支援(トラック・芝刈機等備品の貸し借り)などの連携が図られた。
- ④ 施設の維持管理については、専門的な技術が必要な植栽管理や清掃管理業務等は委託しているが、公共施設点検チェックシート等を活用し、日常・月次・年次点検を行うなど、良好な維持管理が行われてい

- る。備品管理については、経年劣化による備品の廃棄、代替品の購入について、事前に報告がなされ適切 に行われた。
- ⑤ 市広報紙「りゅうほー」や豊作村のパンフレット、まちづくり・文化財団のホームページ、 Facebook、Twitter 等の SNS を活用し、施設の休館情報・利用制限情報等を含め、情報提供が適切に行 われたほか、民間情報誌等への情報掲載等、広報活動が継続的に行われた。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
(2) 利用者の満足度			
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られているか。			
② 利用者の意見を把握し、それを反映させる取組みがなされたか。	20	В	12
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。		(R3:C)	(R3:8)
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤ その他利用者満足度を向上させるための具体的な取組みがなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

① 利用者満足度を把握するため、日帰り入浴者、宿泊者、食事処利用者に向けたアンケートを実施。満足度は、日帰り入浴者 90.0%、宿泊者 96.1%、食事処利用者 91.5%であり、利用者の満足度は高い。

日帰り入浴者の居住地は、市内 29.2%、県内 51.9%、県外 18.9%

宿泊者の居住地は、市内 7.9%、県内 23.5%、県外 68.6%

② アンケート回収枚数を増やすため、回答いただいた利用者を対象に抽選で入浴優待券を進呈する取組を 実施した。アンケート BOX は、ロビー、食事処、脱衣所等に設置され、アンケート調査により把握した 利用者の意見・要望に対しては、迅速に協議し、対応可能な内容については速やかに対応するとともに、 アンケート BOX 横の掲示板への掲示により対応内容等を回答するなどしている。

また、施設の修繕、改修が伴うようなものについては、市と協議し、中期保全計画に組み込む等、利用者の意見を出来る限り反映できるよう取り組まれた。

【意見を反映した事例】

- ・食事処にて若者向けメニューの提供
- ・浴室床の滑りやすい箇所にマットを追加設置、休館日に薬品を使用しての床洗浄実施
- ・ゲーム機の増設
- ③ 寄せられた苦情に対しては、随時、文書を回覧するなど職員間で情報を共有し、適時対応がされたほか、市所管課への報告や苦情申し立て者への対応も適切に行われた。
- ④ 市広報紙「りゅうほー」やまちづくり・文化財団のホームページ、Facebook、Twitter 等の SNS を活用した情報提供が行われた。また、施設内においても、料金表示やイベント案内等について適切に掲示され、利用者へ情報提供がなされた。

相互連携包括協定締結により、こもれび森のイバライド内に文化財団実施事業のポスターを掲示するなど、既存の利用者層と異なるターゲット(若年層ファミリー)への広報 PR も行われた。また、周辺のレジャー施設へのリーフレット設置を依頼し、新たな利用者発掘に努めた。

⑤ 利用者満足度向上の一環として、職員の接客接遇研修が実施された。

※アンケート回収枚数

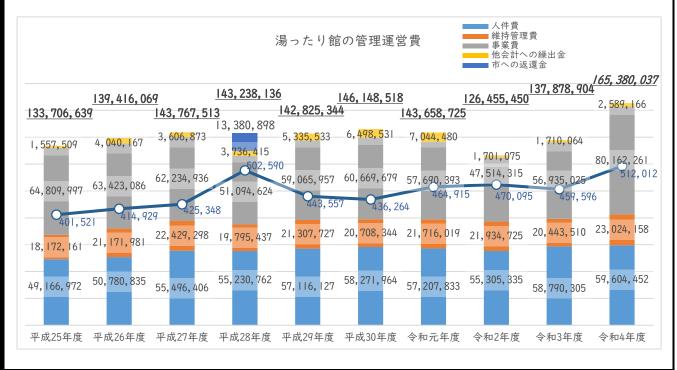
	日帰り入浴者	宿泊者	食事処利用者	
平成 30 年度	82 枚	33 枚	170枚	
令和元年度	393 枚	52 枚	73 枚	
令和 2 年度	255 枚	15枚	13枚	
令和3年度	219枚	11 枚	19枚	
令和 4 年度	315枚	56 枚	17枚	

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
2 【効率性】効率性の向上等に関する取組み	20		12
(1) 指定管理業務に係る経費の低減 など			
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減させるための取組みがな されたか。	20	В	12
② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされたか。		(R3:B)	(R3:12)
③ 清掃や警備、設備の保守点検等の業務は適切な水準で行われたか。また、再委託している場合は経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 契約額が 10 万円以上になる案件については、市の入札制度を準用する等、経費の低減に取り組まれているほか、利用者へ支障が生じない範囲で節電などに引き続き取り組まれていた。
 - また、簡易的な修繕(小型循環ポンプの交換、水栓金具の部品交換など)についてはスタッフにて行うなど経費の節減に取り組まれていた。
- ② 世界的なエネルギー価格の高騰を受け、電気使用料及びガス使用料の上昇が続き、当初予算で計上していた光熱水料費に不足が生じたため、指定管理料の増額がなされたが、決算額に応じて実費を超えて支払った指定管理料は返還とするなど、予算執行は適切に行われた。
- ③ 施設の特別清掃や設備の法定点検など委託しているものもあるが、仕様書に定めた要求水準どおりの 適切な管理が行われた。また、それに要する経費に関しては、①に記述したとおり低減に取り組まれて いる。

また、利用者が安心して施設を利用できるよう、営業前に感染症対策に係る館内消毒作業など、スタッフを通常より | 名増員し実施された。



評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
3 【適正性】公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み	30		21
(I) 施設の管理運営の実施状況 など			
① 施設の管理運営に当たる人員は適切に配置され、また適切な雇用・労働環境のための取組みがなされたか。	15	Α	12
② 職員の資質・能力向上のための取組みがなされたか。		(R3:B)	(R3:9)
③ 地元貢献(地域経済活性化や地域との連携など)のための取組みがなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 仕様書に基づき、適切な職員配置が行われていた。配置される職員は、経験豊富なスタッフが多く雇用されており、担当業務も明確となっている。また、労働基準法を遵守するとともに、就業規則等に基づいた適切な労務管理がされている。
- ② 全職員を対象として、外部講師を招いた接遇研修が実施されており、利用者目線での接遇が行えるよう、職員の資質向上に努めている。また、人事評価制度を導入し、人材育成及び職務レベルの向上に取り組んでいる。
- ③ 湯ったり館 CUP(龍ケ崎市サッカー連盟と連携し、近隣市町村も含めた小学生を対象としたサッカー大会)は、感染症対策を講じて開催するなど、地域交流に努められた。

また、地元板橋産直会へ野菜直売所のスペースを提供したほか、板橋産直会の協力を受け、ならせ餅の飾りつけを行うなど、地域と良好な関係が構築されている。

(2)	平等利用、安全対策、危機管理体制など			
①	施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されていたか。			
2	利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。	15	В	9
3	日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。		(R3:B)	(R3:9)
4	防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
5	事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 個人情報保護規程等を定め、市内の公益法人(3法人)で構成する個人情報保護審査会を設置し、適切 な運用が行われていた。
- ② 合宿・宿泊予約は日程が重複することから、毎月 | 日は仮予約受付時間を設けて抽選とする等、平等・公平な取り扱いとなるように取り組まれていた。また、それらの情報は、まちづくり・文化財団のホームページ等を活用し、広く周知された。
- ③ 営業前の安全点検はもとより、営業中も定期的な巡回を行い、事故防止に取り組まれた。また、浴室の滑りやすい箇所にはミニコーン設置による注意を促す対策、転倒しても怪我をしないようマットを設置するなどの対策が講じられていた。
- ④ 緊急連絡先及び防災対策マニュアルが作成されており、非常時に対応できる体制が整っている。また、 急病人が出た場合の行動についてのミーティングを定期的に実施するなど、施設内で急病人や怪我人が発生した場合でも即応できる体制が整えられていた。

閉館時には、公園駐車場のポールを立てるなど防犯対策に取り組んでいるほか、館内防犯カメラの活用により、トラブル発生を未然に防ぐ取組が行われた。このほか、フロントに防犯スイッチを設置しており、強盗等が発生した場合でも、事務所員と連携して対応できるような体制が構築されている。

⑤ 長時間の入浴による湯あたり、貧血、浴室内での転倒などが発生したが、応急処置や救急搬送の要請等、職員による状況に応じた適切な対応が適宜行われていた(救急搬送:4件)。

評価 RANK	得点率	評価 RANK の内容
S	100%	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている。
Α	80%	目標(計画)を上回る管理運営がなされている。
В	60%	目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
С	40%	目標(計画)を下回る管理運営がなされている。
D	20%	目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている。
Е	0%	不適切な管理運営がなされている。

【総合評価】

合計得点	63 点	総合評価	В
	(R3:56)		(R3:C)

[総評]

より多くの利用者ニーズを把握し、利用者満足度を上げるため、アンケート調査の回収数を増やすことに取り組むとともに、感染症の終息状況に関して適時適切に判断しながら制限緩和や集客事業の再開等を進める中で、新たな取組を実施するなど、利用者数の拡大に向けて取り組んでいることは評価できる。また、感染症の影響で公私共に宿泊を控える状況が継続する中で、こもれび森のイバライドとの連携事業である宿泊パック事業を積極的に推進することで、ファミリー層の宿泊利用客を獲得していることが評価できる。

[改善を要する事項]

新たな利用者層発掘のために考案したサイクリングロードの設定について、令和 4 年度においてはコース(案)の設定にとどまっているため、ターゲット層に的確に情報を届けられる有効な広報策を検討し、速やかに周知 PR に取り組んでいただきたい。

総合 評価	総合評価の内容	合計得点
S	特に優れていると認められる。	90 点以上
Α	優れていると認められる。	70 点以上 90 点未満
В	適正であると認められる。	60 点以上 70 点未満
С	努力を要すると認められる。	50 点以上 60 点未満
D	相当の努力を要すると認められる。	50 点未満

【龍ケ崎市指定管理者選定委員会の意見】

アンケート結果では利用者満足度は高いものの、新型コロナウイルス感染症の影響や近隣に類似施設ができたことによる利用者の減少、更には光熱水費の高騰などによる事業運営は大変厳しい状況にある。現状の課題分析を行い、適切な施設の管理運営につなげていただきたい。

なお、利用者アンケート調査の実施については、さらなる利用者満足度の向上と新規の利用者の獲得による施設の設置目的が十分に達成されるよう、アンケート結果を真摯に受け止め、今後の施設運営の向上に反映いただきたい。

管理運営実績データ

官埋攻	重営実績データ							
	施設名	龍ケ崎市農業公	園豊作村(氵	易ったり館、	運動広場)			
事	業計画の内容	令和 4 年の 4 年の 4 年の 9 年の 9 年の 9 年の 9 2 地域 交 3 利 3 年の 4 年の	開催「季節の 業「湯った」 事業「湯った」 「あの日の 業 「湯った」	の花の寄せ植り館囲碁大会 たり館へ行う 能ケ崎。」 り館 CUP 少	重え」「押し ♠」 : う!!」 年少女サッ?			
実績	運営状況	2. 関係 では、	24 日本土 の室((室へ ケ3/会戦 日ト(嘱日日日 開(23(行 崎5((I/日 員かか午日 回)))回(5月2日で 15月1日時9 11/2 19 11/2 19	で機定 10 ら 12/6 機定 10 ら 12/6 は 10 ら 12/13/13/14 高 8/2 15/15 2/12 高 8/2 15/15 2/12 高 8/2 15/15 2/12 高 8/2	より臨時休 で、最終入館: 4 「10時まで、 午前・午後 6/14 6/2 9/30 10/ 3 12/23 3/24 手の部 5/21	館(IO 日間 「館(IO 日間 「後9時30分) 「最終入館:午後」 4 7/I2 「 II IO/28 I/IO I/2	引) 9時30分) 7/29 7
		■実績						
		利用者数(人) 一般入館	平成29年度	平成30年度	令和元年度 91,482	令和2年度 52,895	令和3年度 62,259	令和4年度 80,379
		小・中学生入館	9,164	7,567	6,113	2,371	3,431	5,169
		障がい者入館	3,762	3,039	2,996	1,802	1,940	2,634
		回数券利用	42,458	37,395	35,231	26,793	32,966	40,545
		宿泊	1,444	1,470	1,095	270	336	1,022
	利用状況	団体宿伯	1,674	1,771	1,527	224	458	1,004
		その他	2,905	3,049	3,831	1,664	2,840	3,311
		実数	184,848	161,764	144,659	86,019	104,230	134,064
		計 (通年換算)	(192,311)	(161,764)	(156,830)	(107,124)	(116,390)	(139,045)
		開館日数	322	335	309	269	300	323
※通年換算=実数÷開館日数×335で算出 ■目標 133,353人								

施設名

龍ケ崎市農業公園豊作村(湯ったり館、運動広場)

■実績

平成29年度 平成30年度 使用料(円) 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 入館料 66,832,710 57,993,030 49,841,890 28,799,030 34,035,940 44,025,880 回数券販売収入 19,356,080 18,284,500 12,537,770 19,790,940 17,326,200 16,065,950 宿泊料 6,322,040 6,426,230 4,833,280 1,193,960 1,403,870 4,356,472 団体宿泊料 2,888,330 3,059,370 2,792,100 377,930 787,510 1,770,930 部屋貸など 164,220 205,020 219,940 236,080 227,760 316,160 75,971,710 95,563,380 85,009,850 43,144,770 52,521,030 70,260,382 (通年換算) (99,421,529) (85,009,850) (82,364,151) (53,730,475)(58,648,484) (72,870,675)

利用料(使用 料)収入及び減 免の状況 ※通年換算=実数÷開館日数×335で算出

■目標 74,000,000円

■減免実績

免除件数 宴会利用特例による入館料免除 5件 65人 スタンプカード達成による入館料免除 1,187人

障がい者介添特例による入館料免除 251人

合宿利用特例による運動広場使用料免除 33件 244時間

減額件数 貸し農園契約者特例による入館料減額 456 人 いいふろの日特例による入館料減額 709 人

いいふろの日特例による人館科減額 109 A イバライド特例による宿泊料減額 122 人

減免額 1,282,810円

利用者アンケートの集計結果(4/1~3/31)

①日帰り入浴者

アンケート回収枚数:315枚

	満足	やや 満足	やや 不満	不満	無回答	満足度
浴室の快適性	124人	95人	24人	二人	61人	86.2%
割合	48.8%	37.4%	9.5%	4.3%	_	80.2%
館内の清潔さ	134人	102人	15人	6人	58人	a L 80/
割合	52.1%	39.7%	5.9%	2.3%	_	91.8%
接客	130人	105人	14人	7人	59人	a L 80/
割合	50.8%	41.0%	5.5%	2.7%	_	91.8%
計	延388人	延302人	延53人	延24人	延178人	90.0%

②宿泊者

アンケート回収枚数:56枚

アンケートの 実施状況

	満足	やや 満足	やや 不満	不満	無回答	満足度
浴室の快適性	42人	8人	一人	0人	5人	98.0%
割合	82.3%	15.7%	2.0%	0.0%	_	98.0%
館内の清潔さ	40人	6人	5人	0人	5人	90.2%
割合	78.4%	11.8%	9.8%	0.0%	_	90.2%
接客	43人	8人	0人	0人	5人	100.0%
割合	84.3%	15.7%	0.0%	0.0%	_	100.0%
計	延125人	延22人	延6人	延0人	延15人	96.1%

③食事処利用者

アンケート回収枚数:17枚

	満足	やや 満足	やや 不満	不満	無回答	満足度
味	二人	3人	一人	0人	2人	a2 20/
割 合	73.3%	20.0%	6.7%	0.0%	_	93.3%
提供時間	13人	2人	一人	0人	一人	a2 80/
割合	81.3%	12.5%	6.2%	0.0%	_	93.8%
接客	13人	一人	0人	2人	一人	27 E0/
割合	81.3%	6.2%	0.0%	12.5%	_	87.5%
計	延37人	延6人	延2人	延2人	延4人	91.5%

施設名	龍ケ崎市農業公園豊作村(湯ったり館、運動広場)					
	決 算		予算			
	収 入		収 入			
	指定管理料	158,767,000	指定管理料	158,767,000		
	利用料金	_	利用料金	_		
	自主事業	5,659,319	自主事業	5,419,000		
	その他 (ロッカー鍵弁償金等)	43,718	その他 (ロッカー鍵弁償金等)	201,000		
	他会計繰入金	910,000	他会計繰入金	910,000		
	計	165,380,037	計	165,297,000		
	支 出		支 出	支 出		
	人件費	59,604,452	人件費	61,464,000		
	事業費	80,162,261	事業費	80,808,000		
	・会議費	46,280	・会議費	65,000		
	・諸謝金	35,000	・諸謝金	90,000		
	・通信運搬費	324,007	・通信運搬費	328,000		
事業費内訳	・消耗什器備品費	300,872	・消耗什器備品費	400,000		
1 2/62(13)	・消耗品費	6,412,164	・消耗品費	6,448,000		
	・印刷製本費	132,000	・印刷製本費	269,000		
	・燃料費	141,191	・燃料費	165,000		
	・光熱水料費	59,147,610	・光熱水料費	59,166,000		
	・手数料	404,322	・手数料	599,000		
	・使用料、賃借料	6,572,489	・使用料、賃借料	6,573,000		
	・保険料	444,526	・保険料	481,000		
	・原材料費	8,500	・原材料費	20,000		
	・租税公課	5,228,300	・租税公課	5,238,000		
	・負担金	55,000	・負担金	55,000		
	・補填及び賠償金	910,000	・補填及び賠償金	911,000		
	維持管理費	23,024,158	維持管理費	23,025,000		
	・修繕費	5,113,869	・修繕費	5,114,000		
	・委託費	17,910,289	・委託費	17,911,000		
	他会計繰出金	2,589,166	他会計繰出金	0		
	計	165,380,037	計	165,297,000		